

市民大学講座 受講生募集

常陸大宮市では、茨城大学との連携協定のもと、茨大の教員が「常陸大宮市」で開講する市民向けの講座を毎年、実施して、好評いただいています。

やさしい天文講座

「天文／宇宙／星」の科学を学んだ「秋の講座」に続き「天文」を文化・文学の側面から見た「春の講座」を開講します。

**古今東西、人は夜空を見て何を考えてきたのでしょうか？
星空のロマン、その素敵なお世界をご堪能ください。**

(3回シリーズ)

星や月、太陽など、天体は、神話や伝説から、現代の文学にいたるまで、さまざまな物語にとりあげられてきました。今回は、初回に、西洋・東洋での「星と天文の物語」を概説した後、具体的な文献・物語についてくわしく読み解いていきます。

はじめは、中国文学を専門とする講師が「星の“中国文学”史」を。2回目は、日本中世の文学と思想を専門とする講師から、「太陽と天照大神」などの物語を解説していただきます。3回目は、「日本近代文学における天文」というテーマで、「本格ミステリ大賞(評論研究部門)」「日本推理作家協会賞」等を受賞の講師が登場します! 秋の講座にひきつづき、今回は文学・文化の面から、星と天文をくわしく、楽しく、学んでいただく講座です。

●定員 40名 ●受講料 1500円(3回分)

第1回 2月18日(水) 「星と天文の物語—概説と、中国編」

講師 茨城大学人文学部 西野由希子 教授

第2回 2月25日(水) 「太陽と天照大神—日本中世の文献と天体」

講師 茨城大学人文学部 伊藤 聡 教授

第3回 3月4日(水) 「日本近代文学における天文」

講師 茨城大学人文学部 谷口 基 准教授

- ◎時 間 19:00~20:30(90分)
- ◎場 所 市文化センター2階会議室
- ◎申込方法 2月16日(月)までに、受講料を添えて本庁市民協働課にお申し込みください。
0295-52-1111(内線126)

申込・問 本庁市民協働課市民協働G ☎52-1111 内線126